

茨木市の指定文化財

茨木市指定文化財（有形文化財 考古資料）

どぐう
土偶



◇所在地 茨木市東奈良三丁目12番18号（茨木市立文化財資料館）

◇指定番号 考古資料第3号

◇指定年月日 平成12年5月1日

東奈良遺跡の弥生時代前期（B. C. 400～500年頃）の環濠の埋土から出土しました。頸部から下が欠損しています。全体の形状は立体的で、頬の付近はやや平坦につくり、鼻筋は顕著に隆起させています。目、口はへら状の工具で穿ち、頭部中央には縦方向に頭髪を表現した隆起があります。両耳は、粘土を摘みだしてつくり、2ヶ所に穿孔があり、ピアス状のものを付けていた痕跡があります。全体に黒色の塗料を塗り、上に赤色の塗料を塗った痕跡が認められます。

全国的にみて類例は少なく、山口県綾羅木郷遺跡、香川県鴨部遺跡、川田遺跡など、いずれも瀬戸内地域の遺跡から出土したものがああります。

寸法

残存長：11cm 顔面長：5.5cm